

7. 生産・出荷・在庫

生産は、引き続き弱含んでいる。

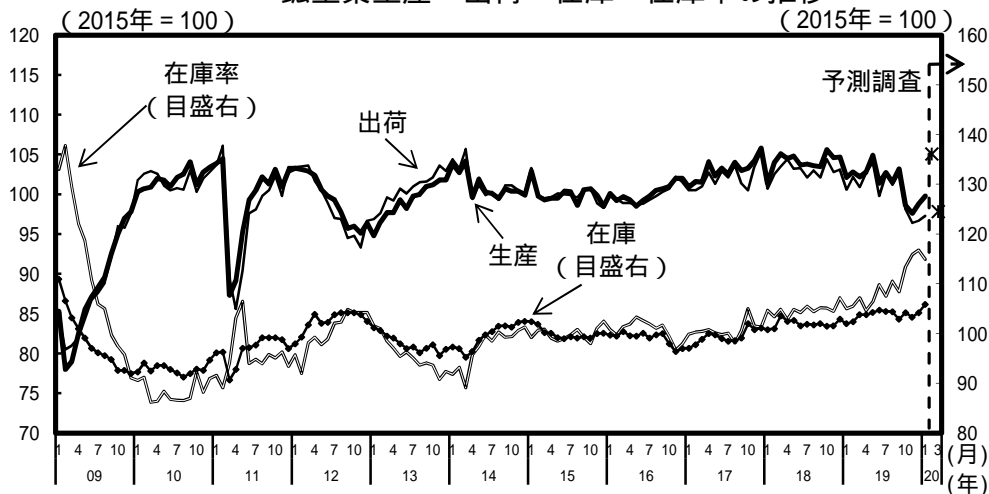
(%)

	[2018年] 2018年度	[2019年] 2019年度	2019年 4 - 6月期	7 - 9月期	10 - 12月期	2019年 11月	12月	2020年 1月
鉱工業生産指数	[1.1] 0.3	[2.9] -	(0.6) 2.3	(0.5) 0.8	(4.1) 6.3	(1.0) 8.2	(1.2) 3.1	(1.0) 2.3
鉱工業出荷指数	[0.8] 0.2	[2.6] -	(1.0) 2.7	(0.1) 0.1	(4.9) 6.1	(1.7) 7.7	(0.3) 3.4	(0.6) 3.3
鉱工業在庫指数	[1.7] 0.2	[1.3] -	(0.9) 3.0	(1.7) 0.9	(1.3) 1.3	(0.9) 1.6	(0.9) 1.3	(1.6) 3.9
製造工業生産能力指数 (2015年 = 100)	[98.7] 98.7	[98.2] -	97.8	97.8	98.2	98.3	98.2	98.3
製造工業稼働率指数 (2015年 = 100)	[103.1] 102.5	[99.8] -	(102.4)	(100.6)	(95.5)	(95.5)	(95.1)	(96.1)
第3次産業 活動指数	[1.1] 1.1	P [0.6] -	(0.2) 0.8	(0.9) 2.1	P (2.9) 1.8	(1.3) 1.3	P (0.3) 1.0	P (0.8) 1.1

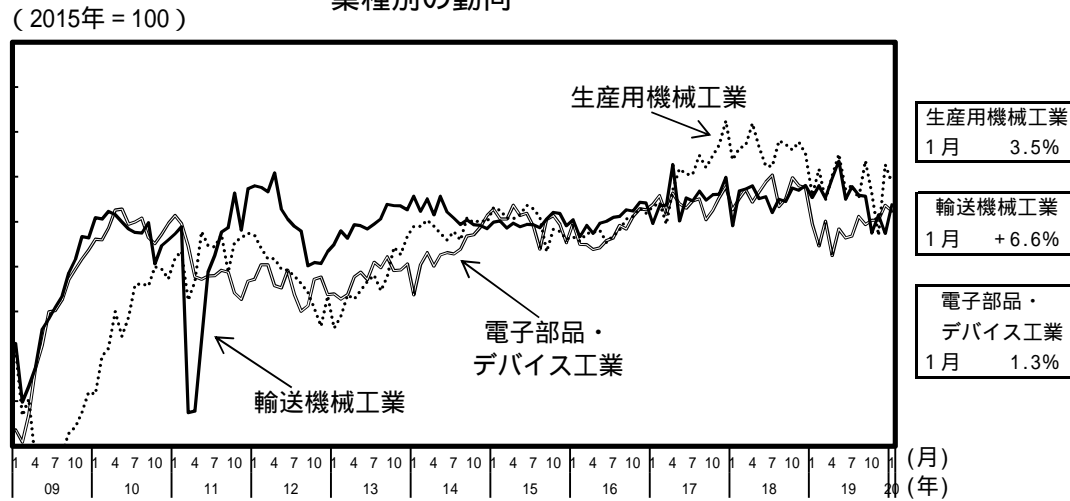
予測調査
2月 5.3%
3月 6.9%

- (備考) 1. 経済産業省「鉱工業指数」「製造工業生産予測調査」「第3次産業活動指数」により作成。Pは速報値。
 2. 鉱工業生産・出荷・在庫指数、第3次産業活動指数の暦年・年度の下段は前年度比、上段の[]内は前年比。四半期・月次の下段は前年同期(月)比、上段の()内は季節調整済前期(月)比。
 3. 製造工業生産能力指数の暦年・年度の下段は原数値(年度)、上段の[]内は原数値(暦年)。四半期次・月次は原数値。
 4. 製造工業稼働率指数の暦年・年度の下段は原数値(年度)、上段の[]内は原数値(暦年)。四半期次・月次は季節調整値。

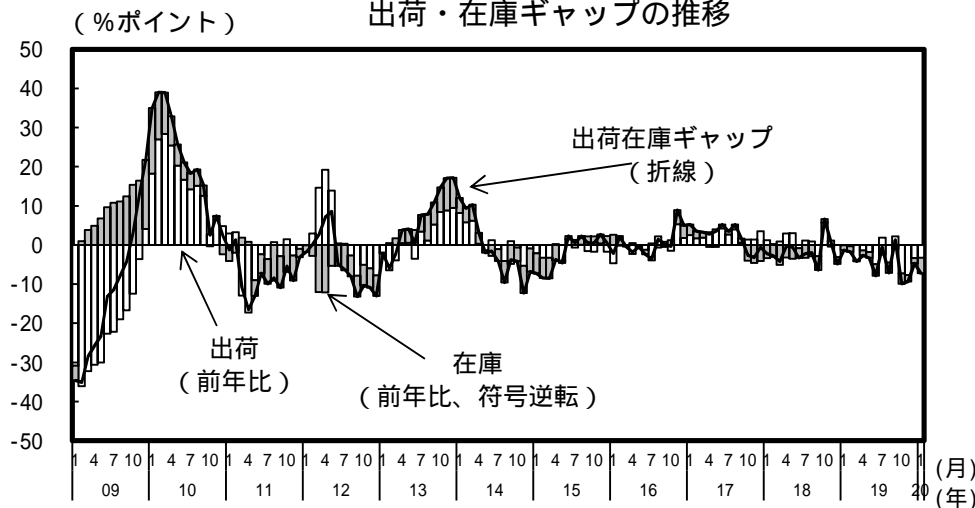
鋳工業生産・出荷・在庫・在庫率の推移



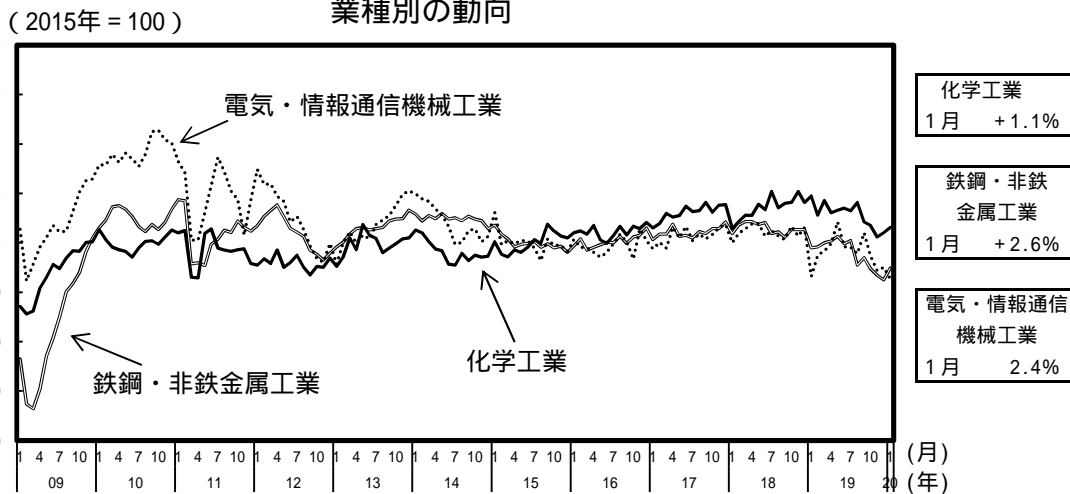
業種別の動向



出荷・在庫ギャップの推移



業種別の動向



(備考) 経済産業省「鋳工業指数」により作成。出荷・在庫ギャップ = 出荷(前年比) - 在庫(前年比)。